

公民館における舞鶴版社会教育の推進

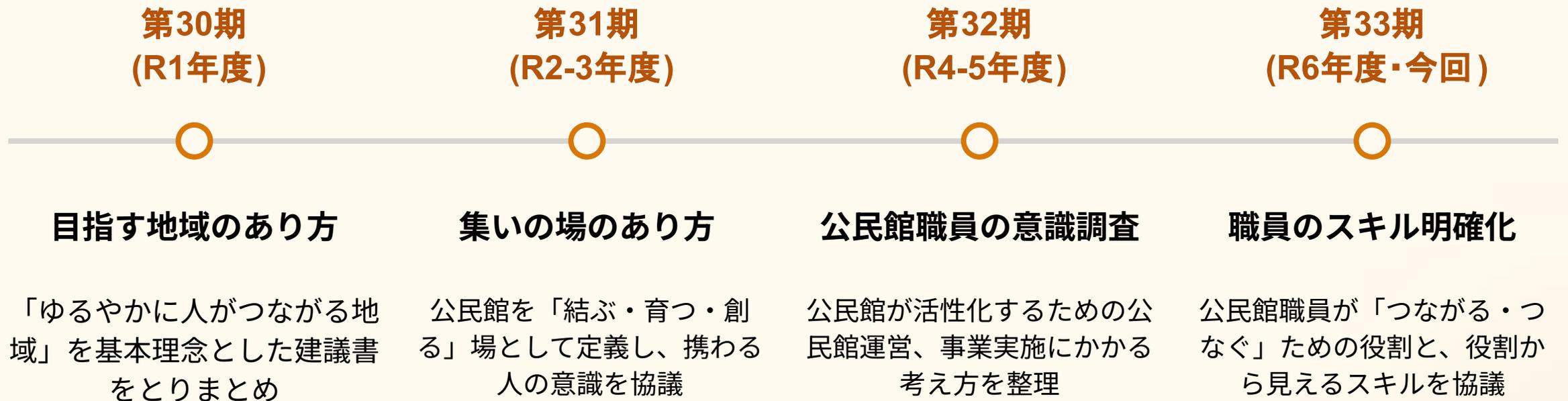
～公民館職員に求められるスキルについて～

意見書(概要版)

令和8年2月 第33期 社会教育委員会議

これまでの社会教育委員会議の協議経過

人口減少や社会的孤立が進む中、地域住民の絆と「つながり」の再構築が急務となっています。
第30期からの議論を経て、今期は「具体的なスキル」の明確化に焦点を当てています。



国の動きと社会教育の方向性

第4期教育振興基本計画

(令和5年6月)

「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」を掲げ、公民館等の機能強化と、地域コミュニティ基盤の形成を目指す。

中央教育審議会 生涯学習分科会

(令和6年6月)

全ての人のウェルビーイングを目指したりカレント教育と社会的包摂を実現するための、社会教育人材のあり方や社会教育施設の機能強化などについて整理。

社会教育のあり方に 関する特別部会

(令和7年3月)

社会の変化を踏まえつつ施策の更なる深化を図るべく、社会教育の新たなあり方を見つめ直し、社会教育人材を中核とした社会教育の推進方策や社会教育活動の推進方針について審議。

地域づくり・人づくりを推進する公民館のあり方

公民館は単なる貸館ではなく、学びを通じて人と人とのつながりを深め、地域の課題解決につなげる「拠点」

1. 結ぶ(個人と社会)

多様な背景を持つ人たちがつながり、居場所を見つける場

2. 育つ(自己の成長)

交流を通じて知恵が生まれ、内面的な充実感を得られる場

3. 創る(当事者意識)

協働をきっかけに、自立した人材（リーダー・フォロワー）が育つ場

公民館職員に求められる6つのスキル

「人と人、地域と人をつなげる人材」として、公民館職員に必要な能力を2つの段階で整理

基礎構築 (信頼関係)

① 知る
(順応力・適応力)
地域の実情・資源・人を
深く理解する力

② つながる
(コミュニケーション力)
住民との対話・関係性を
構築する力

③ つなぐ
(コーディネート力)
人と人、人・組織と地域
を結びつける力

実践・展開 (課題解決)

④ 引き出す
(ファシリテーション力)
主体的な活動へと結びつ
ける力

⑤ 提案する
(プレゼンテーション力)
思いや成果を心を込めて
伝える力

⑥ 創る
(企画・運営する力)
実情に即した講座や事業
を実行する力

基礎構築(信頼関係)段階のスキルと具体的行動

① 知る

順応力・適応力

見る：地域に出向き、土地勘を養う。人の顔を覚える。風景・風土を知る。

聞く：地域の成り立ちやしきたり、頼りになる人を聞く。

調べる：地域に住む人・団体や土地柄、特性、資源、固有のニーズや課題を調べる。

② つながる

コミュニケーション力

話す：挨拶をする。雑談を楽しむ。気軽に会話できる関係を築く。地域に関心を持つ。地域に出て住民と対話する。

関わる：自分から地域に出かけ、人・団体等に会う。自分から声をかける。助けや協力を求める。人に働きかける。

③ つなぐ

コーディネート力

つなぐ：いろいろな人を巻き込む。こども・若者と地域をつなぐ。講座受講者に地域参加を促す。居心地の良い場所をつくる。

伝える：公民館の思いを発信する。紙やデジタルなどあらゆる手段を用いる。口コミにより、拡散してもらう。

実践・展開(課題解決)段階のスキルと具体的行動

④ 引き出す

ファシリテーション力

進める：ワークショップ等を円滑に進める。一緒に考える。地域や学校に共感する。

まとめる：地域の声を引き出す。いろいろな人に働きかける。意見を受け入れる。

参加を促す：役割を与え、責任感を引き出す。参加を促し、やる気を引き出す。

⑤ 提案する

プレゼンテーション力

共感を得る：事業の目的や意義を明確に伝え、理解と納得を得る。地域から共感を得る。情報を論理的に整理し、分かりやすく伝える。

納得を引き出す：地域に信頼される、頼りにされる。いろいろな意見を共有する。少数意見も尊重する。

⑥ 創る

企画・運営する力

実行する：基礎的な知識や心構えを獲得する。公民館にふさわしい講座を立案する。利用者の声を具現化する。興味関心、ニーズを取り込む。子どもたちに立案させる。自身の興味関心を事業化する。ちょっとだけでもやってみる。安心・安全な場所を提供する。

今後、期待すること

公民館の機能を最大限に発揮し、本市の社会教育を一層推進するため、以下の取り組みを期待します。

1. 公民館運営を通じた人材育成

正規職員等の配置により、現場での実践を通じた職員の能力向上を図る。

- ・住民ニーズの直接把握と対応力向上
- ・地域実情に即した政策形成への貢献

2. 社会教育士等、地域人材の活用

「社会教育士」の資格を持つ人材や、地域で活躍する専門人材を積極的に発掘・活用し、地域づくりの中核として登用する仕組みを構築する。